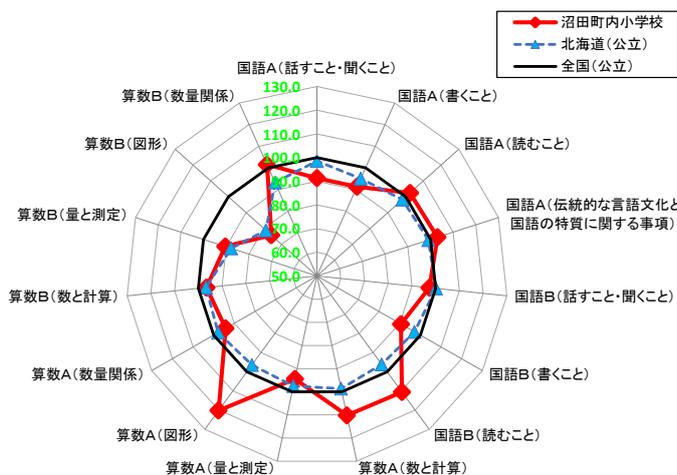


沼田町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:19人)

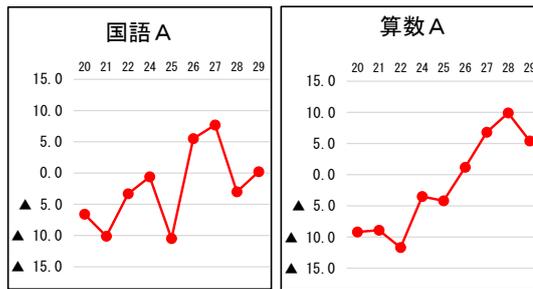
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

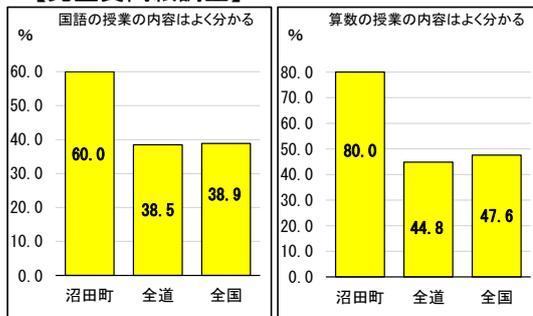


【平均正答率の全国との差の推移】

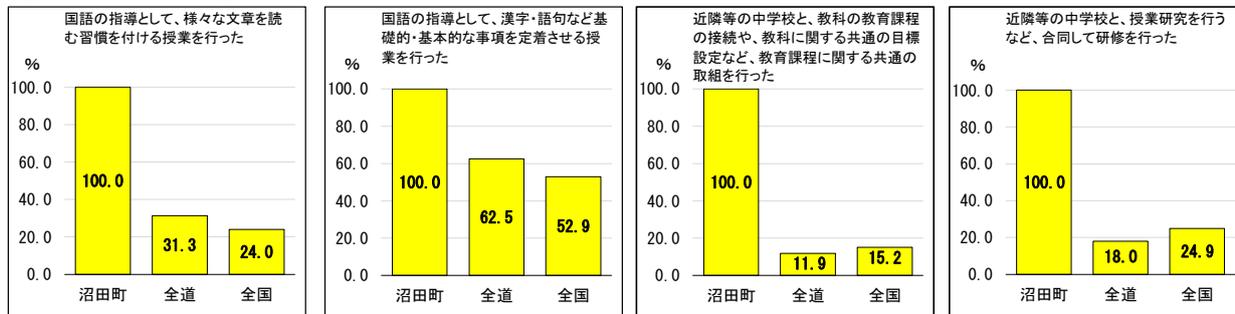
※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「数と計算」「図形」、Bでは、「数量関係」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業や、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った結果、国語Aの「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bの「読むこと」で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の授業の内容がよく分かる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「算数の授業の内容がよく分かる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行うとともに、授業研究などの合同の研修を行った結果、国語及び算数の授業の内容がよく分かる」と回答した児童が増え、国語A及び算数Aで全国の平均正答率を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った。 ○ 中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行った。 	

【沼田町の学力向上策】

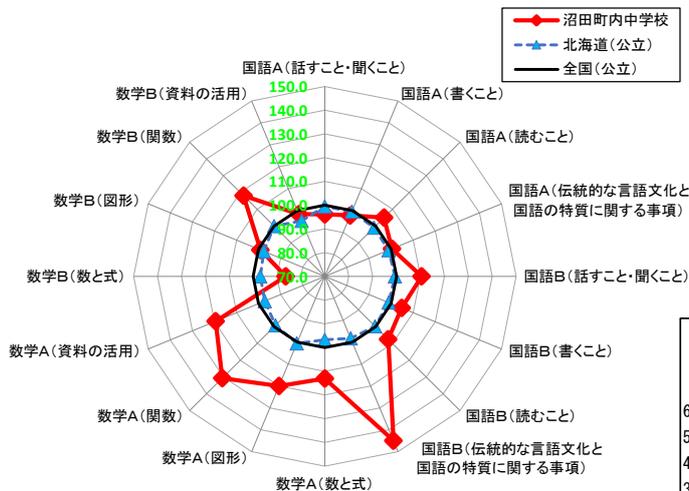
- ◎ 小中9年間を見通した教育課程の編成と体制及び教育環境の整備等による小中一貫教育の推進
- ◎ 小中乗り入れ授業や合同運動会等の各種交流活動の実施
- ◎ 幼小中一貫・連携教育を通じた英語授業や中学生のカナダ訪問の実施
- ◎ 中学生全員による英語検定、小学校第4～6学年による漢字検定の助成
- ◎ 長期休業中及び平日の「学習サポート事業」の実施
- ◎ 保護者と連携した生活リズムチェックシートの活用
- ◎ 子どもによる携帯情報端末等の主体的なルールづくり
- ◎ 読書で親子のコミュニケーションを図る「家読」の推進
- ◎ 地域や保護者を対象とした「家庭教育講演会」、「親学講座」の開催

■沼田町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:20人)

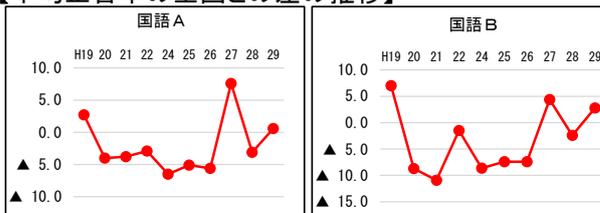
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

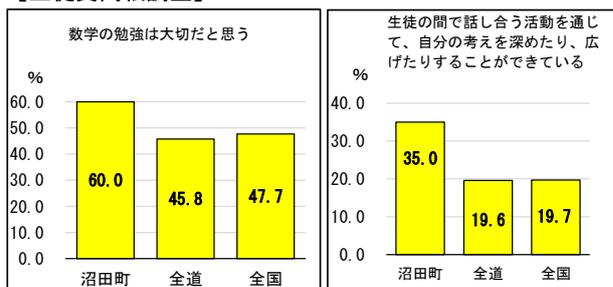


【平均正答率の全国との差の推移】

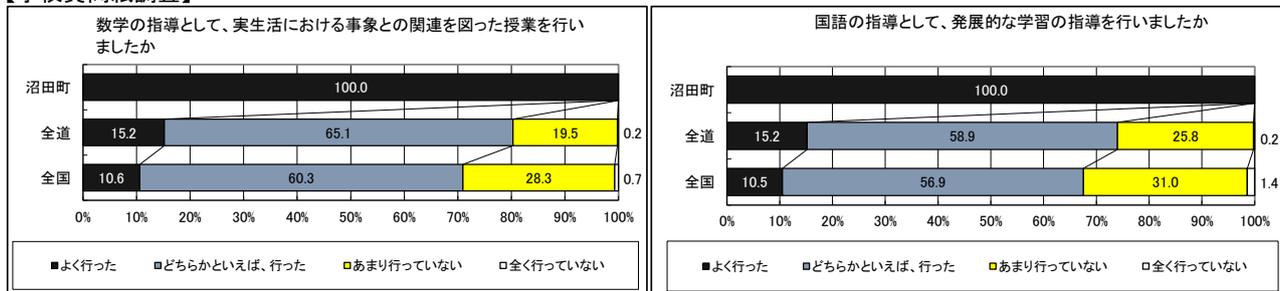


※「平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化

【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、すべての領域で全国を上回っている。 ○ 数学Aではすべての領域、数学Bでは「関数」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業をよく行った結果、数学の勉強は大切だと思う生徒が増えるとともに、数学Aで全国の平均正答率を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学の勉強は大切だと思う」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語の指導として、発展的な学習の指導をよく行い、思考を促す指導を充実した結果、生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると回答した生徒が増え、国語A・Bで全国の平均正答率を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業をよく行った。 ○ 国語の指導として、発展的な学習の指導をよく行った。 	

【沼田町の学力向上策】

- ◎ 小中9年間を見通した教育課程の編成と体制及び教育環境の整備等による小中一貫教育の推進
- ◎ 小中乗り入れ授業や合同運動会等の各種交流活動の実施
- ◎ 幼小中一貫・連携教育を通じた英語授業や中学生のカナダ訪問の実施
- ◎ 中学生全員による英語検定、小学校第4～6学年による漢字検定の助成
- ◎ 長期休業中及び平日の「学習サポート事業」の実施
- ◎ 保護者と連携した生活リズムチェックシートの活用
- ◎ 子どもによる携帯情報端末等の主体的なルールづくり
- ◎ 読書で親子のコミュニケーションを図る「家読」の推進
- ◎ 地域や保護者を対象とした「家庭教育講演会」、「親学講座」の開催